

○ 排水設備ます深・勾配チェックシステム使用方法

1. システム概要

排水設備等工事計画及び変更申請書や排水設備等工事完成届の提出時に添付する宅内排水設備の平面図を作成する際にご利用下さい。

排水設備ます深・勾配チェックシステムは、Microsoft Office Excel ファイルにて作成したファイルです。ます深チェックと管路勾配算出の2つの機能を有するため、以下の目的でご利用下さい。

(システムの目的)

ます深チェック機能：ますの地盤高さ・ます間距離・勾配の決定後、各ます深が施工基準内にあるかを確認する際に使用する。また、平面図作成後、記入したます深に誤りがないか確認する。

管路勾配算出機能：排水設備等工事の完成後、ますの地盤高さ・ます間距離・ます深を実測し、勾配を算出する際に使用する。また、また、平面図作成後、記入した管路勾配に誤りがないか確認する。

各機能は、上記に示す目的に基づき作成しているため、以下の場合に使用することを推奨します。

ます深チェック機能 → 排水設備等工事計画及び変更申請書の添付平面図の作成

管路勾配算出機能 → 排水設備等工事完成届の添付平面図の作成

なお、使用方法の不明な点がございましたら以下の問い合わせ先に連絡下さい。

【問い合わせ先】

伊勢崎市上下水道局 下水道整備課

Tel：0270-27-2777

E-mail：gseibi@city.isesaki.lg.jp

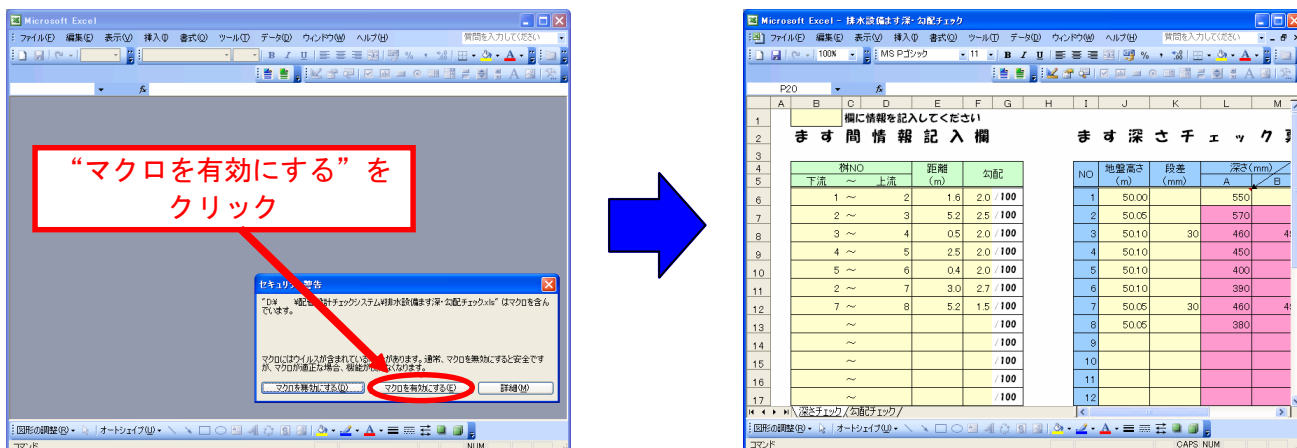
2. システム使用方法 ～準備～（ダウンロード～ファイルを開く）

① システムファイルをダウンロードする

伊勢崎市 HP の“申請書等ダウンロード>下水道管理課のページ”より、“排水設備ます深・勾配チェック.xls” ファイルをダウンロードする。

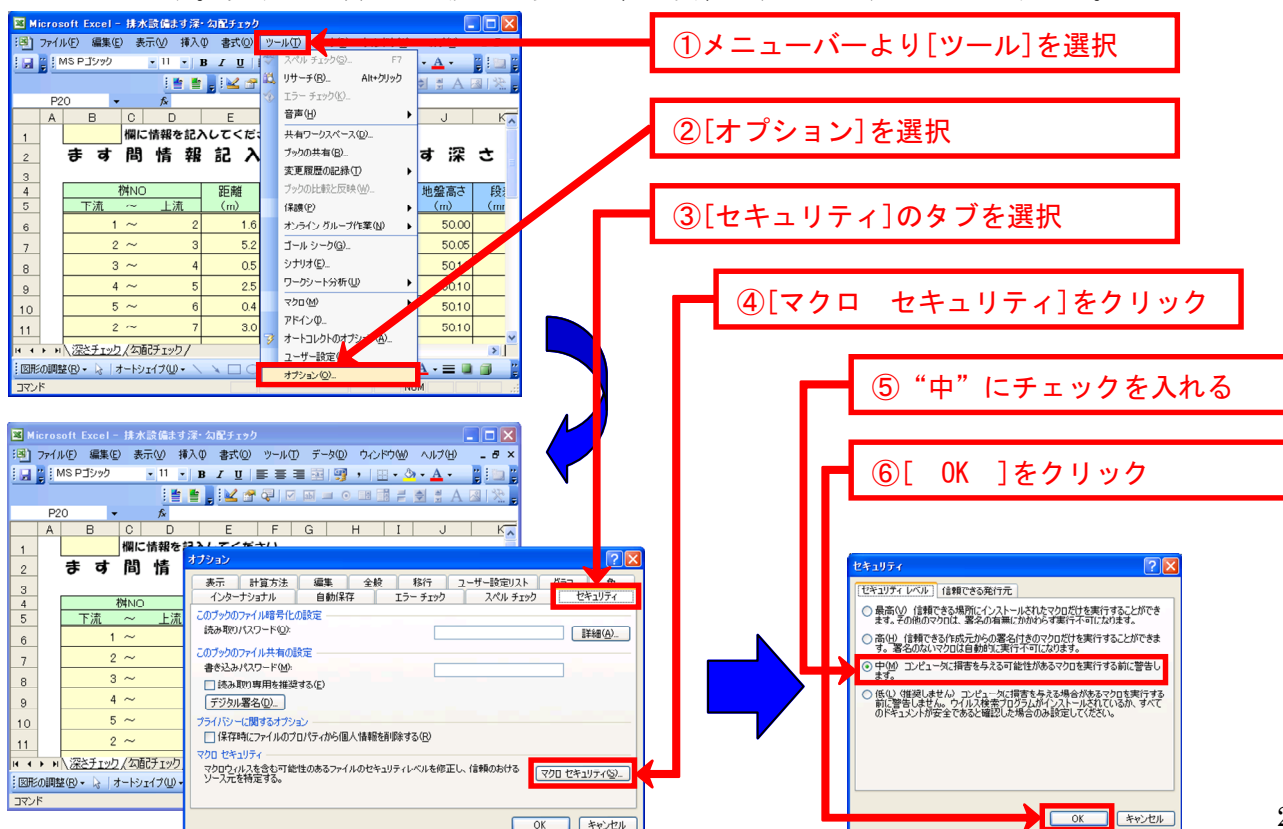
② システムファイルを開く

①にてダウンロードした“排水設備ます深・勾配チェック.xls” ファイルを開く。なお、本システムファイルは、マクロ機能を含むため、ファイルを開くと以下の図に示すメッセージ画面が表示される。“マクロを有効にする”をクリックするとシステムファイルが開く。



※ ファイルを開いた際に、セキュリティ表示のメッセージ画面が表示されない場合

→ Microsoft Office Excel のマクロセキュリティ設定が“高”以上になっていることが考えられます。以下の手順により設定を変更し、再度、ファイルを開きなおし下さい。



3. システム使用方法 ～まず深チェック機能～

① “まず深チェック”シートを選択

“まず深チェック”シートを選択するとまず深チェック機能が利用可能となる。

② 決定データの入力

“まず深チェック”シート内に必要データを入力する。入力方法は、次ページを参照。

③ まず深算出

必要データを入力後、[深さ算出]ボタンをクリックする。なお、算出結果を印刷する場合は、[印刷]ボタンをクリックする。

The screenshot shows a spreadsheet interface with two main tables and a sidebar with buttons. Red boxes and arrows highlight the workflow steps:

- ① “まず深チェック”のシートをクリック**: Points to the 'まず深チェック' sheet tab at the bottom left.
- ② 決定データを入力**: Points to the input fields in the 'まず深さチェック票' table.
- ③-1 [深さ算出]をクリック**: Points to the '深さ算出' button in the sidebar.
- ③-2 [印刷]をクリック**: Points to the '印刷' button in the sidebar.

まず深さチェック票 (First Deep Check Sheet) Table Structure:

NO	地盤高さ (m)	段差 (mm)	深さ (mm)	
			A	B
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				

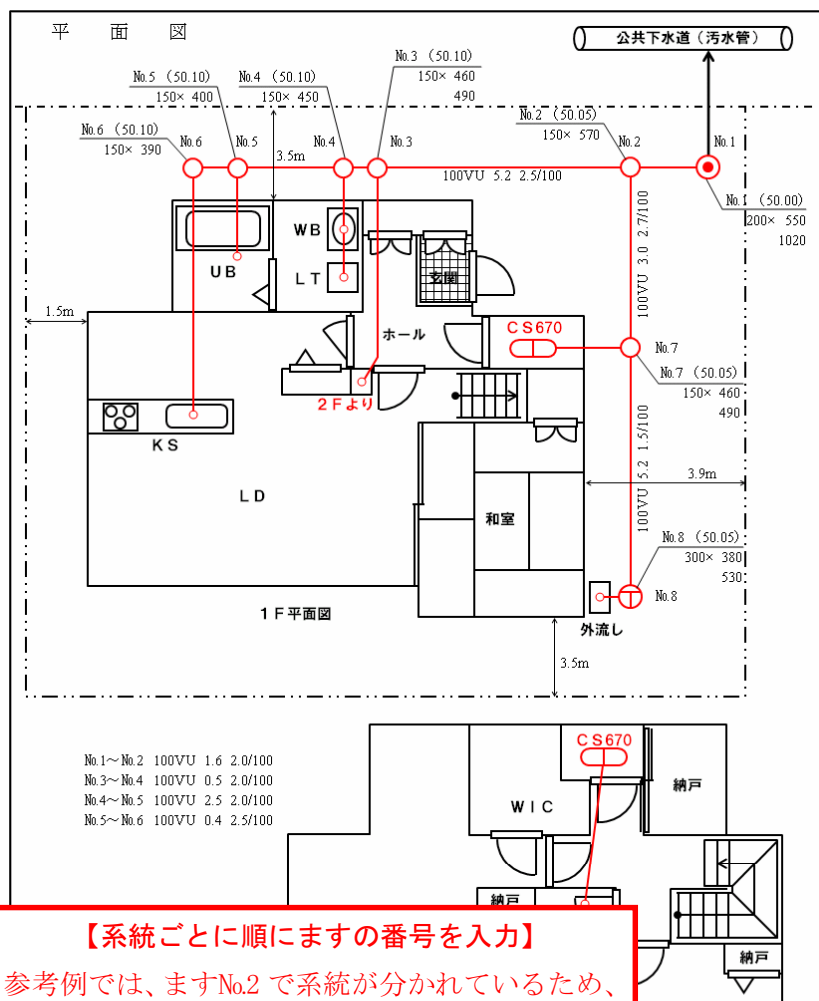
まず深さチェック票 (First Deep Check Sheet) Table Structure:

NO	地盤高さ (m)	段差 (mm)	深さ (mm)	
			A	B
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				

※勾配は「0.0/100」単位で入力してください
※段差ますの場合、上流側の深さがA欄に、下流側の深さがB欄に記載されます

“まず深チェック” のデータ入力方法

【入力方法の参考例】



【各ますの天端高さを入力】

天端高さは、平面図の記載方法同様に、0.01m単位で入力

【取付ますの深さを入力】

参考例のように、取付ますがドロップますの場合は、上流側の深さを入力

【系統ごとに順にますの番号を入力】

参考例では、ますNo.2で系統が分かれているため、“No.5~No.6”のあとに、“No.2~No.7”を入力

まず深さチェック票

NO	地盤高さ (m)	段差 (mm)	深さ (mm)	
			上	下
1	50.00		550	
2	50.05		570	
3	50.10	30	460	490
4	50.10		450	
5	50.10		400	
6	50.10		390	
7	50.05	30	460	490
8	50.05		380	
9				
10				
11				
12				
13				
14				
20				

【各ます間の距離を入力】

距離は、平面図の記載方法同様に、0.1m単位で入力

【各ます間の勾配を入力】

勾配は、平面図の記載方法同様に、0.1/100単位で入力

【各ますの段差を入力】

参考例では、ますNo.3とNo.7が30mmの段差ますを使用しているため、それぞれ“30”を入力

システム使用方法 ～管路勾配算出機能～

① “管路勾配算出” シートを選択

“管路勾配算出” シートを選択すると管路勾配算出機能が利用可能となる。

② 決定データの入力

“管路勾配算出” シート内に必要データを入力する。入力方法は、次ページを参照。

③ 管路勾配算出

必要データを入力後、[勾配算出]ボタンをクリックする。なお、算出結果を印刷する場合は、[印刷]ボタンをクリックする。

The screenshot shows a spreadsheet titled "管路勾配算出" (Pipe Slope Calculation) with the following structure:

NO	地盤高さ (m)	深さ (mm)		ますNO 下流 ~ 上流	距離 (m)	勾配
		A	B			
1				~		
2				~		
3				~		
4				~		
5				~		
6				~		
7				~		
8				~		
9				~		
10				~		
11				~		
12				~		
13				~		
14				~		
15				~		
16				~		
17				~		
18				~		
19				~		
20				~		

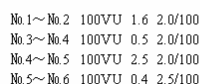
Annotations and steps:

- ① “管路勾配算出” のシートをクリック: Points to the "管路勾配算出" sheet tab at the bottom of the spreadsheet.
- ② 決定データを入力: Points to the input area for the data, specifically the "深さ (mm)" columns (A and B).
- ③-1 [勾配算出] をクリック: Points to the "勾配算出" button.
- ③-2 [印刷] をクリック: Points to the "印刷" button.

Additional text in the spreadsheet:

- 欄に情報を記入してください (Enter information in the column)
- ※深さは、ますの中心部の深さとする。 (Note: Depth is the depth of the center of the manhole.)
- 段差ますについては、上流側の深さをA欄に記入し、下流側の深さをB欄に記入してください。 (For stepped manholes, enter the depth of the upstream side in column A and the depth of the downstream side in column B.)

【入力方法の参考例】



参考例では、まずNo.2 で系統が分かれているため、
“No.5～No.6” のあとに、“No.2～No.7” を入力

勾 配 千 エ ッ ク 票

ますNO 下流 ~ 上流	距離 (m)	勾配
1 ~ 2	1.6	1.9/100
2 ~ 3	5.2	2.5/100
3 ~ 4	0.5	2.0/100
4 ~ 5	2.5	2.0/100
5 ~ 6	0.4	2.5/100
2 ~ 7	3.0	2.7/100
7 ~ 8	5.2	1.5/100
~		
~		
~		
~		
~		
~		
~		

【各ます間の距離を入力】

距離は、平面図の記載方法同様に、
1.1m単位で入力

天端高さは、平面図の記載方法同様に、0.01m単位で入力

参考例のように、段差ますやドロップますの場合は、A欄に上流側の深さを入力し、B欄に下流側の深さを入力

距離は、平面図の記載方法同様に、
0.1m単位で入力